

2024年度

兵庫県 森林動物研究 センター シンポジウム

オンライン開催

野生動物の 保全と管理の 最前線

オンライン開催

2025. **2/22** SAT
13:00~15:30

事前申込制・参加費無料

兵庫県では2007年の森林動物研究センター設立以来、野生動物管理の3つの概念「個体数管理」、「生息地管理」、「被害管理」を科学的な研究結果に基づいて実践してきました。本年度のシンポジウムでは、クマ・シカ・アライグマなどの近年分布拡大・密度増加をしている野生動物の問題点を紹介いたします。そのうえで、様々な課題解決に向けた今後の挑戦を提示したいと思います。

＼お申込みください＼



主催



兵庫県
森林動物研究センター
Wildlife Management Research Center, Hyogo

開催



兵庫県公立大学法人
兵庫県立大学

兵庫県
森林動物研究
センター
シンポジウム

オンライン開催

SATURDAY, 22
FEBRUARY, 2025

13:00-15:30

野生動物の保全と
管理の最前線

PROGRAM

13:00

開会・趣旨説明

梶 光一 (森林動物研究センター所長/東京農工大学名誉教授)

研究発表

13:10

「里山に棲むツキノワグマの
食性が語ること」

藤木大介 (森林動物研究センター主任研究員/兵庫県立大学准教授)

13:30

「県境で増えたシカの土壌への
影響」

高木 俊 (森林動物研究センター主任研究員/兵庫県立大学准教授)

13:50

「人里で増えたアライグマから
果物とカエルを守る」

栗山武夫 (森林動物研究センター主任研究員/兵庫県立大学准教授)

14:10

「人間社会との『軋轢』を緩和
する管理と政策」

山端直人 (森林動物研究センター主任研究員/兵庫県立大学教授)

休憩 14:30~14:45

14:45

質疑応答

15:20

コメント・講評

林 良博 (森林動物研究センター名誉所長/国立科学博物館顧問)